

山行報告書

日時	2015年1月18日(日)		
山名	津江山系 釈迦岳～御前岳		
CL	諫山	参加者	坂本・徳永・新野・河辺 (5)名
(コース)	5時30分福岡発。8時15分峰越林道登山口より登山開始～9:00普賢岳展望台～9:30釈迦岳～11:00御前岳(昼食)～12:45釈迦岳～13:00普賢岳展望台～13:30登山口		
(コメント)	<p>釈迦岳は20年程前、車で一度来たきり。福岡県最高峰でありながら、未踏のままというの どうか。行くべし。天気予報は上々。掲示板で募集をかけたら、坂本先輩。楽しい徳永さん。 久々の新野さん。フレッシュな河辺さんの参加があり、にぎやかにスタート。車内が賑やかすぎ ては言い訳だが、いつもの癖で鳥栖ジャンクションを大分道へ。今日は八女インターから矢部 杣の里を登山口のはずだが…。結局日田インターから大山ダムを抜けて椿ヶ鼻経由。峰越林 道は矢部に下るハッ滝付近が落石で通行止め。通行止め付近の登山口から登山開始。標高 差200mのハイキング。たまにはそれもよし。景色がとっても良さそうだったので、普賢岳の展 望台へ。それにしても素晴らしい。多分、山人生の中で五本の指に入る景色だった。津江の山 は、どこからでも見える。九重や阿蘇、そして自宅からも見える。まさにその逆はあるのか。 ありましたね。北から由布・鶴見・九重・祖母・阿蘇・脊梁・雲仙・多良・天山・背振・三郡・ 英彦山・犬ヶ岳・経ヶ岳ぐるっと1周。北九州の山が全て見渡せた。坂本さん曰く。山に登れなく なったら、「ここに来て山を眺めればいい」とのこと。まだまだ先のこと。</p> <p>釈迦岳から御前岳の縦走路は稜線上で高低差も小さく気持ちよく歩ける。ただし、この日は 凍結していたので、鎖場の下りはアイゼンが必要であった。御前岳まで2km1時間強をピストン して再び釈迦岳・普賢岳まで戻り下山。気持ちよい山行であった。</p> <p>阿蘇山は今日も爆発。遠く九重まで煙が流れている。冬の高岳に行きたいと思っているが、 いつの日になるのかな。</p> <p>帰りは、自分の知り合いの古民家でお茶。日田の琴平温泉に寄って帰福。充実した1日。</p> <p style="text-align: right;">(記:諫山)</p>		

